

〔最新技術の活用と高収益な施設園芸を目指して〕

第39回 施設園芸総合セミナー

テキスト

第1部

<施設園芸を支える新技術と国の施策>

- ◆ 施設園芸の取組状況と今後の推進
- ◆ 高精度生体情報計測技術の太陽光植物工場への実装
- ◆ トマトの高収量を支えるCO₂施用の基礎
- ◆ トマトの50t採りを達成する根域管理
- ◆ 特許出願技術動向調査から見える施設園芸の動向

第2部

<養液栽培による高収益化を目指して>

- ◆ 養液栽培の新技術と今後の展開
- ◆ 高収量を実現！環境にやさしいキュウリの養液栽培
- ◆ みつば栽培における管理手法
- ◆ 宮城県のイチゴ生産地復興のための先端技術の実証と導入支援
- ◆ 高糖度トマト「アメーラ」のブランド戦略と今後の展開

● 機器資材展／出展社・団体の出展内容案内

2018年2月15・16日
東京・晴海客船ターミナルホール

一般社団法人 日本施設園芸協会